宮城舞台技術者協会 令和６年度 第２回理事会　議事録

日時	2024 年　4 月　23 日　10 時　00 分 ～　11 時　00 分	場所	（株）東北共立様 ミーティングルーム
議題	・足場・フルハーネス講習会開催について ・芸術銀河事業 参加、開催について ・今年度のサロン開催内容について		

出席者	岸浪行雄　石井忍　菊地孝 関紀子 伊藤幸夫（事務局長）　小林道子（事務局）　斎藤環江（事務局） 理事、事務局 7 名
決定事項	●5月サロン内容について 5/30,31「東北映像フェスティバル2024」映像機器展に参加し、新しい目線から今後の事業に活かす ●芸術銀河事業、参加、開催決定 令和7年1～2月に開催予定
議事内容	■足場・フルハーネス講習開催について ここ数年の活動からの予定で考えると、4月～5月に開催をしていたが、想定通り、新入社員以外の受講がほぼほぼ終了したため、他の団体さんの開催に合わせ、そこに混ぜていただく形で開催できればいいのではないか。 今年は、照明家協会宮城県支部さんの協会員向けの開催が無いようなので、他での開催が無いか情報収集する。 10月のサロンあたりで開催できればいいのではないか。 ■令和６年度の宮城県芸術銀河事業について 4月中旬に宮城県の担当者様より、今年度の打診があり、当協会の開催年度としては、来年度の事業にはなるが、2年前同様、計画、参加できればいいのではないか。 県からのニュアンスとしては、芸術性よりも、前回の開催内容のような協会員のレベルupを目的とする「座学」的な内容を要望されているようである。 → 来年の1～2月開催で、内容は今後の理事会等でつめていく。 → 取り急ぎ、事務局で申し込みをする。 ■今年度のサロン開催内容について ◎4月については、急ではありましたが、本日テールゲート講習を開催しております。 ◎5月について、先にも述べました通り、足場・フルハーネス講習の参加可能な他社事業がないため、どうするか。 丁度、5/30、31に一般社団法人 東北映像製作社協会様主催の「東北映像フェスティバル2024」映像機器展が、仙台市国際センター展示棟にて開催される。こちらに参加することで、サロンの開催とならないだろうか。

議事内容	「東北映像フェスティバル2024」映像機器展の内容としては、映像、音響メーカーさんからの商品展示があったり、 テレビ照明と舞台照明について、NHKの堀籠さんの講話があったりと、当協会の会員の業種にも近い部分が多々あるのではないか。 展示会の途中で、メーカーの方と意見交換会等を国際センターのレストラン等で行うのも良いかもしれない。 普段とはまた違った目線から新しいものを見て学ぶ機会としてはどうだろうか。 → 是非、参加してみたいと意見まとまる。 → 参加者についての把握は、受付の際にお渡しする名刺等に、「宮舞協」の会員である旨を記載しておく。 ◎8月に関しては、橋本理事にお願いできないだろうか ◎10月に関しては、上記にもあるように、足場・フルハーネス講習をできたらいいのではないか ◎12月に関しては、昨年同様、懇親会を実施 ■その他 公演廃棄釘等の回収箱設置について 「東京エレクトロンホール宮城」にも設置され、製作した20缶全てが県内の会館に設置されました。 〇各会館から回収される、釘、ビス等をアルミとそれ以外に分けると値段が大きく変わるとのことだが、どうすればいいか？ → 会館から集める段階では、仕分けは難しいかと。 → 12月に集まって、会員で仕分け作業を行うのはどうか。社会貢献の意味としても理にかなっているのでは？ → 寒い体を温めるためにも、全員で仕分け作業を行なってから懇親会はどうだろうか。 → 前向きに検討する方向とする。